

(別紙4(2))

目標達成計画

事業所名  作成日：平成 26 年 4 月 7 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 職員へは面接時看取り介護を行っている事を説明し指導を行っているが、精神的フォローも含め、事業所として看取りについてのマニュアルを整備し、教育の機会を設ける事を期待したい。	看取りについてはお一人お一人ケースバイケースであるのでマニュアルを整備するのは困難であるが、この10年の経験を全スタッフで共有できる様に、又準看護師スタッフ指導の下『死後のケア』を全スタッフ身につけ、いつかはその時が来るという意識を持てるようにする	元々ある当事業所『看取りの指針』と『死後のケア』マニュアルを利用し、全スタッフへ意識付けを行う 看取りのケースでお世話になった近所の開業医からも、協力申し出頂いており、入居者様・ご家族様にも再度看取りに言及したアンケート実施を予定している	3ヶ月
2	35	○災害対策 災害時は地域の協力が必要であり、日程調整を行い、地域住民が参加する訓練の実施が望まれる。併せて、地震や津波に備え、風水害訓練を行う事を期待したい。	どうしても地震や津波を思い浮かべると現実味を帯びなかったり、大きな被害を例えるとその様な有事に一体何ができるのかといった考えが先に出てくるので、一つ一つ災害の種類に分けた予防や対策、被災者にもなり得るスタッフの連絡体制など周知徹底を図っていく	身近な災害についての話し合いに始まり、連絡体制の再確認、各入居者様の避難カードの作成、防火管理者を中心に避難訓練や消化訓練等の強化、地域の方々を巻き込んだ訓練の実施を行っていく	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月